



学校だより

栃木県立足利中央特別支援学校

令和5年度3月号

〒326-0005

栃木県足利市大月町 871-3

TEL: (0284) 41-1185



【小学部】 「冬を感じよう」

1・2年生は、生活単元学習の授業で、お正月遊びの定番であるたこ揚げをしました。糸をしっかり持って「よーい、どん」の合図で走りだし、たこがふわっと空へ舞い上がると「すごい！」と大歓声！くるくると回りながら落ちて、仕切り直して走り出すとたこは再び空へ。「やったー、揚がった！」とみんな大喜び！冬晴れの下、走って、笑って、楽しい時間を過ごすことができました。



【中学部】 「缶つぶし機」の贈呈式

足利工業高等学校機械科の生徒さんが授業の一環として、中学部の作業学習で使用する、「アルミ缶つぶし機」を制作してくださいました。その贈呈式が2月5日(月)に本校体育館で行われました。主に農芸班のリサイクルチームで缶つぶし機を活用していて、今回の寄贈で4台目になります。新しい缶つぶし機に生徒も興奮した様子でした。足利工業高等学校の皆様、本当にありがとうございます。交流を深めながら、作業学習を充実したものにしていきたいと思います。



【高等部】 生徒会役員選挙

2月16日(金)に高等部の生徒会役員選挙を実施しました。

立候補した生徒たちは、選挙運動期間や当日の演説の際、どのような学校にしていきたいか熱い思いを伝えてくれました。

選挙は、北郷公民館より本物の投票箱等を借用して、実際の選挙に近い形で実施しました。選挙について体験しながら学び、居住地域で行われる選挙も身近に感じることができる有意義な機会となりました。



【重複障害学級】 ALT 交流授業「英語に親しもう」(小学部)

2月13日(火)に、ALTのサレ先生が来校し、生活単元学習としてALT交流授業を行いました。

南アフリカ出身のサレ先生は、児童一人一人とハイタッチを交わすなど丁寧にコミュニケーションを取ってくれました。児童は緊張しながらも自分の番になると簡単な英語で挨拶と自己紹介をしていました。その他にも色に関する歌と一緒に歌ったり、示された色を見て同じ色の物(ボールやブロック)を選ぶゲームをしたりし、サレ先生との楽しい時間を過ごすことができました。



「地域連携授業」

小学部重複障害学級5・6年生では、足利警察署利保町交番に勤務する3名の警察官に来ていただき、「仕事についてのお話を聞こう」という授業を行いました。初めに、どうしたら警察官になれるのか、パトカーの赤色灯はどんなときにつけるのかなど、児童からの質問に一つ一つ丁寧に答えていただきました。次に、手錠や警棒を持ったり、帽子と防護衣を着用したりする装備品着用体験を行いました。児童たちは初めての体験に、目を輝かせて興味津々でした。

次年度も、地域と学校が連携した学習活動が続けていきたいと考えております。御協力をよろしくお願いいたします。



＜思い出いっぱいの校舎＞



令和6年度 4月の予定

- 4月 8日（月）校長着任式、離任式、
第一学期始業式
11時40分下校
- 9日（火）入学式
11時40分下校
- 11日（木）新任式
- 26日（金）PTA総会保護者会

「感謝」

校長 島田 謙

3月末で私は校長の職から離れることになります。

任期中、新型コロナウイルス感染症対策は悩ましい問題でした。先生方に十分な対策をお願いしつつ教育活動をグイグイと前に進めました。内心はヒヤヒヤものでしたが幸い大きな校内感染等はありませんでした。私自身、人との接触を控えるべき時期に、大好きな子供たちと関わる時間はどうしても減らすことができませんでした。おやつがやめられないダイエッターのようです。

足中特は本当に素晴らしい学校です。チームワークの良い先生方の熱心な指導により、子供たちは日々様々な力を身に付けて、やがて来る卒業、自立と社会参加に向かって着実に成長しています。

特別支援教育を巡る状況が大きく変化する中、本校のさらなる発展を願っています。そして次年度、島田校長ロス（笑）を乗り越えて、きっと輝かしい創立40周年記念事業が展開されることでしょう。いつまでも皆さんお元気で。本当にお世話になりました。

では、さようなら。



ひとみ輝く！未来へつなぐ！